

<b>プロベナゾール水和剤</b> <b>オリゼメート顆粒水和剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> 北興, Meiji  <b>原体メーカー：</b> Meiji
<b>成分：</b> プロベナゾール.....48.0%	<b>性状：</b> 淡褐色水和性細粒 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> —

### 【品目特性】 .....

- 田植機の側条施肥と同時に、ペースト状肥料に混和するタイプのいもち病予防剤。
- 省力的な田植同時処理で、本田防除と同等の優れた効果が期待できる。
- 土壤中に施用するので、周辺環境に対する影響が少ない。
- ブロッコリーの黒腐病対策に育苗トレイへの灌注処理で有効。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】 .....

- ペースト肥料に混合し側条施用する場合は、次の注意を守る。
  - 予め本剤を同重量の水に混ぜ、これをペースト肥料に加えて均一に混合し、側条施肥田植機又は側条施肥は種機で本田に施用する。
  - 混合したペースト肥料は、その日のうちに使用する。
- セル成型育苗トレイ又はベーパーポットに灌注する際は、調製液をセル成型育苗トレイ又はベーパーポット上方から灌注する。また、処理直前や直後の灌水はさける。

### 【薬効・薬害等の注意】 .....

- ペースト肥料に混合し側条施用する場合は、次の注意を守る。
  - 同一の病害を防除対象とする育苗施用薬剤とは併用しない。
  - 移植後は湛水状態（湛水深3～5cm）を保ち、稲苗が活着するまで田面が露出しないよう水管理に注意する。
- 適用作物（稲）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 【安全対策上の注意】 .....

- 眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- 魚類に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。



【適用と使用法】 .....

作物名	適用病害名	10 a 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	プロベナゾールを含む 農薬の総使用回数
稲	いもち病	500g	移植時	1 回	ペースト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	2 回以内 (移植時までの 処理は 1 回以内)
			湛水直播時		ペースト肥料に混合し側条施肥は種機で施用する。	

作物名	適用病害名	希釈 倍数	使用液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	プロベナゾールを含 む農薬の総使用回数
ブロッコリー	黒腐病 黒斑細菌病	100 倍	セル成型育苗トレイ 1 箱 又はペーパーポット 1 冊 (約 30×60cm, 使用土壌 約 1.5～4 ℓ) 当り 0.5 ℓ	定植時	1 回	灌注	1 回
は く さ い	軟腐病 黒斑細菌病						
キ ャ ベ ツ	黒腐病 黒斑細菌病						